

平成 2 1 年度第 7 回看護学部教授会（臨時）議事録

開催場所	大会議室	開催日時	平成 2 2 年 2 月 1 0 日（水）16:00～18:30
出席者	(学部長) 桑名佳代子 (教 授) 安齋由貴子, 伊藤ひろ子, 遠藤芳子, 小野幸子, 塩野悦子, 関戸好子, 武田淳子, 土屋香代子, 徳永恵子, 長澤治夫, 中塚晴夫, 真覚健, 宮林幸江, 山田嘉明, 弓谷行宏, 吉田俊子 (准教授) 桂晶子, 荻部明彦, 北岡晃子, 佐々木久美子, 高橋和子, 高橋方子, 萩原潤, 原玲子 (講 師) 鹿野裕美, 竹本由香里, 只浦寛子 (助 教) 阿部智美, 阿部桃子, 井口巴, 岩岡美樹, 小野寿江, 小山妙子, 佐藤ゆか, 澤口利絵, 菅原亜希, 鈴木敦子, 相馬衣都, 田中美江, 平尾由美子, 松尾尚美, 山田志枝 (5 2 名中出席者 4 3 名) 事務局 中村課長, 佐々木 G L, 大津主任主査		
欠席者	John Wiltshier, 山岸利次, 阿部幹佳, 大池真樹, 大沼珠美, 佐藤憲子, 長岡芳久, 西村亜希子, 渡邊志乃	(職位別 5 0 音順, 敬称略)	
署名人			
議 事 内 容			
<p>1 開会</p> <p>2 議事</p> <p>(1) 第 6 回教授会議事録の確認及び第 7 回教授会議事録署名人の指名について 1 月 6 日に開催された第 6 回教授会の議事録の確認について諮られ, 了承された。続いて本教授会議事録署名人として長澤治夫教授が指名された。</p> <p>(2) 審議事項</p> <p>① 副学部長の指名について 教員人事規程第 1 8 条第 2 項の規定に基づく学部長が指名する副学部長 2 名について, 1 月 6 日の学部長候補者選挙において再選された桑名学部長から, 長澤治夫教授と吉田俊子教授を指名することの提案がなされ承認された。</p> <p>② 平成 2 2 年度学部運営委員の選出について 教員人事規程第 1 8 条第 3 項の規定に基づき学部長が推薦する学部運営委員 3 名について, 桑名学部長から遠藤芳子教授, 塩野悦子教授及び真覚健教授を推薦することの説明がなされ, 同項の規定に基づき, 出席者 3 9 名による可否の投票が行われた。 投票の結果, 3 名全員が過半数の得票を得, 原案のとおり承認された。</p> <p>③ 科目担当教員の変更について 次のとおり申請があった「看護情報学 I」の担当教員の変更について, 運営会議における審査の説明及び審議がなされ, 原案のとおり承認された。 ≪申請内容≫ 科目名 看護情報学 I 担当教員 変更前 萩原潤 変更後 萩原潤 (主担当), 中塚晴夫</p> <p>④ 学部各委員会提出事項について</p> <p>[教務委員会]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学則の改正について 教育職員免許法施行規則第 1 0 条の表第 6 欄に新設され, 平成 2 2 年度以降入学生を対象にカリキュラムに加えるために学則を変更の上文部科学省に課程認定を申請していた「教職実践演習」について, 同省の指摘に基づき, 学則別表第一の「教職に関する科目」に定める科目名を「教職実践演習 (養護教諭)」とすることの学則改正案が審議され, 原案どおり承認された。 ・看護学部履修規程の改正について 共通教育科目のうち, 従来前期の開講科目としていた音楽について, 大和キャンパスでは平成 2 2 年度から後期に開講することとなったことに伴い, 履修規程別表 1 の音楽の開講年次を「1・2 前」から「1・2 後」と改正すること及び上記「学則の改正について」と同様の理由により, 別表 2 の「教職に関する科目等」の「教職実践演習」を「教職実践演習 (養護教諭)」と改正すること並びに平成 2 2 年 4 月 1 日を施行日とし平成 2 2 年度入学生から適用する旨の附則を加えることの改正案が審議され, 原案どおり承認された。 <p>[予算・財政委員会]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成 2 1 年度予算について 平成 2 1 年度留保予算について, これまでの執行状況の説明がなされた上で今後の執行案について審議され, 原案どおり承認された。 			

<p>⑤ 選考委員の選出について 老年看護学領域の〇〇〇〇から平成22年3月末での退職願いが提出されたことから、後任教員の採用に係る選考委員について、教員人事規程第9条第3項に基づく単記無記名投票が行われ、投票の結果、〇〇〇〇、〇〇〇〇、〇〇〇〇、〇〇〇〇及び〇〇〇〇の5名が選出された。</p> <p>⑥ その他 特になし</p> <p>(3) 報告事項</p> <p>① 人事について 公募中の教員選考及び昇任人事に係る状況について次のとおり報告がなされた。 ・公募していた地域看護学領域の助教1名の採用が決定したこと。 ・公募していた公衆衛生学の教授または准教授について、一次選考委員会において2名が合格し、2月18日に人事委員会による選考が行われること。 ・公募していた基礎看護学領域の助教について、1名の応募があり、2月9日の人事委員会で合格したこと。 ・看護学部から昇任人事の人事計画書を提出していた2名について、1月28日の1次選考において合格したこと。 ・老年看護学の助教1名について、平成22年4月から採用する等の内容で1月27日の理事会において人事計画書が承認され公募が開始されたこと。</p> <p>② 教育研究審議会報告 第10回教育研究審議会について、資料6のとおり報告がなされた。</p> <p>③ 運営会議報告 第6回教授会以後開催された第22回から第25回運営会議の主な審議事項等について資料7のとおり報告がなされた。 第22回運営会議 (1月13日) 第23回運営会議 (1月26日) 第24回運営会議 (1月27日) 第25回運営会議 (2月10日)</p> <p>④ 中期計画・年度計画について 3月9日までに今年度の評価をまとめる必要があることから、記載方法及び学部専門委員会ごとに担当する事項について記載し、2月19日までに学部長に提出することの説明がなされた。</p> <p>⑤ 学部各委員会報告 [学生委員会] ・平成21年度学生表彰について、学部内から推薦のあった3件(個人1, 団体2)について、第24回運営会議において審議、承認されたこと及び2月17日に開催される学生生活委員会で審議されることの報告がなされた。 [教務委員会] ・学務入試委員会において確定された平成22年度学年歴について報告がなされた。 ・卒業研究抄録集の印刷・製本が完了し、2月17日頃に教員及び学生に配布されること等についての報告がなされた。 ・平成22年度時間割について、3月の教授会に向けて調整中であることの報告がなされた。 [キャリア開発委員会] ・1月8日に行われた第2回保健師模擬試験及び1月10日に行われた第3回看護師模擬試験の概要について報告がなされ、保健福祉行政論講座等、模擬試験後の取り組みについても報告がなされた。 [入学試験委員会] ・外国人留学生を対象とした試験等、平成23年度入学者選抜試験関係スケジュール案について説明がなされた。 ・平成22年度一般選抜(前期日程・後期日程)の日程、志願状況、実施体制等について説明がなされた。 ・平成22年度入学者選抜試験からの変更点等、平成23年度以降の入学者選抜試験の実施案等に関する説明がなされた。 [予算・財政委員会] ・前回教授会において、一部調整を要することから運営会議に審議を一任された平成22年度当初予算案について、実習用携帯電話使用料を事務部経費から学部教育費に移管されたこと等前回教授会からの変更点及び教育費の総額が対前年度比1%減の目標を達成したこと等の説明並びに2月9日に理事長ヒアリングが行われたことの報告がなされた。</p>
--

看護学部教授会議事録

なお、予算に関連し、紛失した看護実習先の更衣ロッカーの鍵に係る対応について質疑があり、これについては、運営会議において審議することとされた。

[広報委員会]

- ・ 当初2月13日及び14日に予定され、2月27日及び28日に日程変更されていた看護職を対象とした公開講座が、3月6日及び7日に再度日程変更し実施されることの報告がなされた。
- ・ 広報委員会所掌業務の運営方針について次のとおりとすることの報告がなされた。
 - ・ 高等学校への出前授業について、今後とも手挙げ方式で実施するが、対応者の幅を広くするため助教も含め協力依頼を行うこととしたこと等。
 - ・ オープンキャンパス担当分野ローテーションについて、看護専門領域以外の専門基礎、教職分野を含めて対応することとしたこと等。
 - ・ 公開講座の担当分野ローテーションについて、共通教育科目担当を含めた全分野を対象として整理したこと等。

[保健委員会]

- ・ 領域別実習において、平成21年9月末に受持ち患者が結核に感染していることが判明したことから、当該患者と接触したとされる学生15名、教員1名の計16名が、2月23日に宮城県塩釜保健所黒川支所で法に基づく接触者検診を受検すること及び現在までのところ当該16名に結核の症状は認められないことの報告がなされた。

⑥ その他

- ・ 日本看護系大学協議会「看護系大学におけるモデル・コア・カリキュラム」について
1月7日に開催された日本看護系大学協議会の臨時総会において、文部科学省からの委託事業として同協議会が取り組むこととなったモデル・コア・カリキュラムの参加校の募集について説明があったことが、同総会に出席した桑名学部長から報告がなされた。
また、本学の参加については1月13日の第22回運営会議において検討し、「看護学教育モデル・コア・カリキュラムの構成及び内容についての検討グループ」に参加することし、参加申込みをしたこと、当該グループには34校の参加希望があり、第1回検討会が2月21日に開催され学部長が出席すること、すでに講義科目の教育目標を提出するよう要請があり対応していることの説明がなされた。
なお、日本看護系大学協議会の臨時総会における主な議題として、平成23年度に一般社団法人化することについて審議、合意されたことの報告がなされた。

(4) その他

- ・ 本学と交流協定を締結していたフィンランドのピルカンマ応用科学大学が本年1月1日にタンペレ応用科学大学に統合され新たな組織となったことから、統合後のタンペレ応用科学大学と新たに交流協定を締結することにあわせ、同大学看護学部と本学看護学部で看護研究、看護教育若しくは医療・福祉を含めた共同シンポジウムの開催を企画すること、併せて実践看護英語演習のフィールドとして協力が得られるよう協定書の内容に盛り込まれるよう調整すること等について、本日の理事長室ミーティングにおいて理事長から発言があった旨、同ミーティングに出席した長澤副学部長から報告がなされ、日程等具体的な事項については、国際センターを含め学内で今後調整していく旨の説明がなされた。

以上

議事録署名人

氏名 桑名 佳代子 印

氏名 長澤 治夫 印